研究の全体構想 3

(1) 研究構想図

校是・学校教育目標

こころひらいて ゆめをそだてる

育成を目指す資質・能力

- ○自ら学んで得た知識・技能を、生活や課題解決に生かそうとする力
- ○自分で接待した課題の解決に向かって、粘り強く挑戦し続ける力
- ○多様な他者と協働しながら、共に生きる社会の実現を目指して努力する力

目指す子ども像

○ 知を高める子

学びを生かす喜びを実感し、主体的・対話的に学んで自己の学びを深める子ども

○ たくましい子

高い志をもち、その達成に向けて粘り強く挑戦する子ども

〇 心を磨く子

感謝と思いやりの心をもって共に生き、ふるさとを愛する子ども



主体的・対話的で深い学びの実現に向けた指導の工夫と充実 研究主題 ~ えがおで学び、おもいがつながる授業を目指して~

研究の重点

【算数科】

○「分かった」「できた」を実感できるような、学習内容や問いのつながりを意識し た授業づくりの工夫

【特別活動】

○よりよい自分や学級・学校生活、人間関係を築く学級活動

学びをつなげ、自己有用感と資質・能力を育む

をち

てるがう「たくましさとしなやかさ」がう「たくましさとしなやかさ」 生徒指導の充実

- 学習指導の推進 ○ 「学びのきほん」「教えのきほん」に基づいた共通実践
- 考える授業+分かる・できる・楽しい授業
- ICTの活用 共同研究体制の一層の充実
- 各教科等の「見方・考え方」を働かせた学習指導の推進

ふるさとと社会に心を寄せ、自分らしさを発揮する態度を育む 特別活動の充実(キャリア教育を核に)

- ダイナミックな集団活動の充実
- 縦割り活動の充実
- 学級会活動及び児童会活動の充実 SDGsの視点の取り入れ

○ 地域人材、地域の教育資源の活用

と社 会参加4 を可 特別支援教育の充実 -ズに: 行能にす 応じた支援で